

2012体力別の注目選手情報

女子

2011年無差別大会時の優勝者、神山喜未。対するは決勝で惜敗した女子総合界の常勝プロ選手、塩田さやか選手（AACC所属 2007アブダビコンバット優勝）の再激突か？



画像は2012北斗旗全日本空道無差別選手権大会 女子決勝戦



-230

-240で二度の全日本制覇、そして「2009北斗旗第三回空道世界選手権大会」では-240準優勝の田中俊輔が世界大会を視野にこの階級に初挑戦。迎えるは、2004, 2006, 2008から2011とこの階級6度の優勝を誇る平安孝行。更に、昨年準優勝の草薙一司、若手で2009第4位の宮路孟、2011無差別ではその宮路に勝ち特別賞に輝いた谷井翔太などがどう絡むか？



-240

軽量選手として2011無差別を制した堀越亮祐と「2009北斗旗第三回空道世界選手権大会」準優勝の中村知大。2007優勝で「2011第一回空道ワールドカップ モスクワ大会」での膝靭帯断裂から復帰した我妻猛。関東地区3連覇の意地で全国制覇と行きたい内田淳一。

画像は2012北斗旗全日本空道無差別選手権大会 堀越とキーナンの決勝戦



-250

石巻で震災に遭いながらも名古屋で開催された2011体力別に出場し悲願の初優勝を遂げた鈴木清治。対するは「世界大会」2度の-250準優勝、無差別を含む各階級で通算8度の全日本優勝を遂げている「青き目のサムライ」アレクセイ・コノネンコ。「2009北斗旗第三回空道世界選手権大会」では第3位に入賞するも大手損保会社に就職以来満足に練習できない環境に怯まず、熱意で「第四回世界大会」での雪辱を期する笹沢一有。2011準優勝を果たし勢いに乗る魚津礼一、関東2連覇の実力を発揮し全日本でも実績を残したい鈴木智大など。

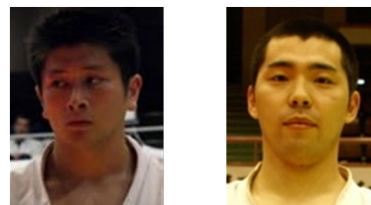


-260

2006無差別3位と2008年-260優勝の実績をもち、4年間の沈黙を経て復帰した東北予選でいきなりの優勝を果たし健在ぶりをアピールした平塚洋二郎。その平塚不在の間に、突き蹴り投げグラウンド技とオールラウンドな組手で2010、2011年と連続優勝し、この階級独走気味の阿部和幸との対戦に注目。



画像は2011北斗旗全日本空道体力別選手権大会
-260決勝戦 山田壮と阿部



260+

2010、2011年と優勝し2010年には無差別も制した若手実力派加藤久輝。対するは加藤が怪我で出場しなかった2011年の無差別では準優勝したものの、体力別では2戦2敗のキーナン・マイク。ここで意地を見せて加藤に雪辱して欲しい所。



画像は2011北斗旗全日本空道体力別選手権大会
260+決勝戦 加藤とキーナン

